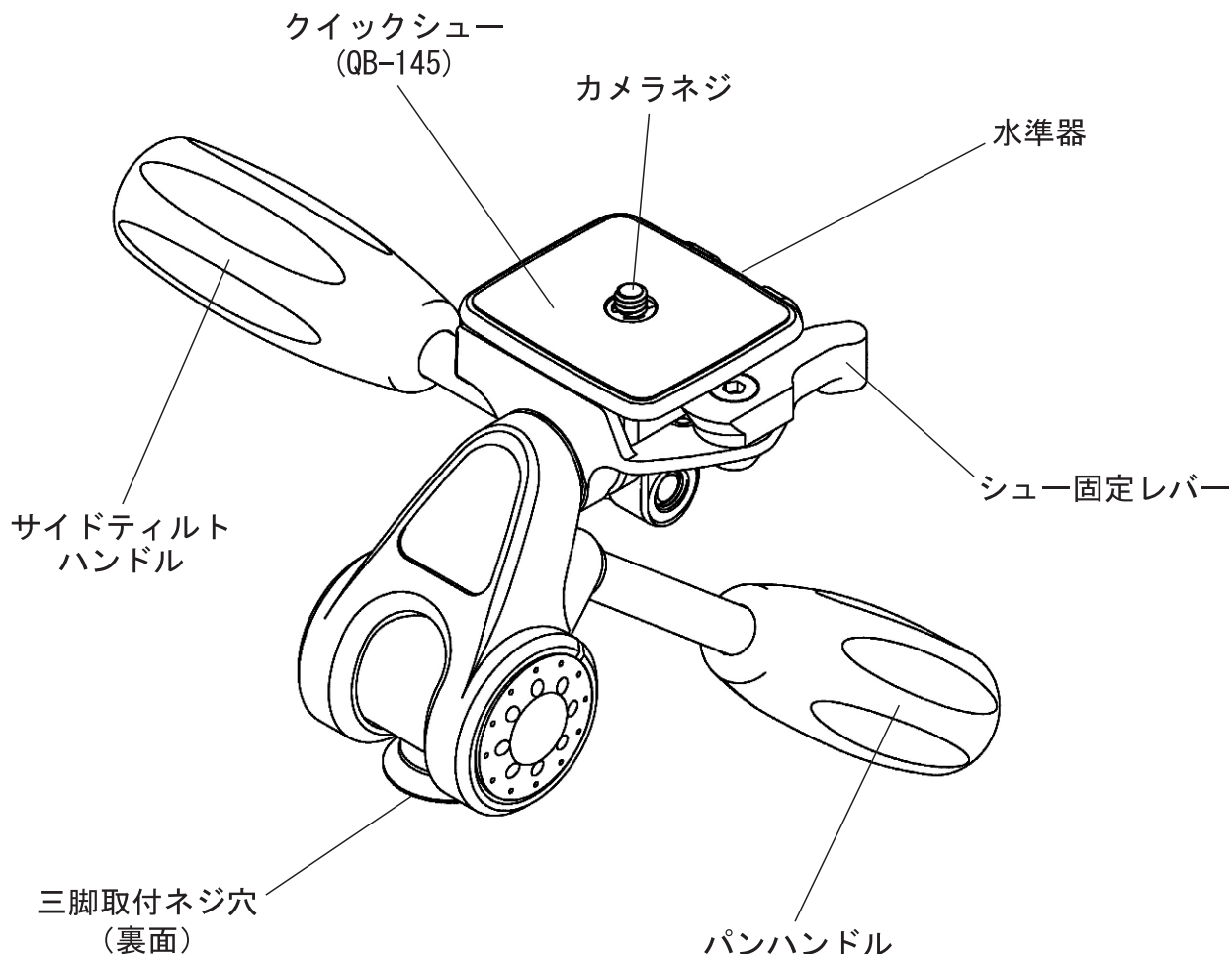


各部の名称

このたびは、ベルボン製品をお求めいただきまして、誠に有難うございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用いただき末永くご愛用下さい。



仕様

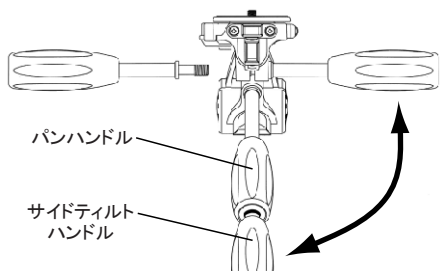
	PHD-41Q
カメラダイ	51×45mm
高さ	87mm
質量	0.43kg
台座径	27mm
形式	1ストップ2ハンドル(左右両サイドティルト)
材質	アルミダイキャスト
色	黒

★ PHD-41Q は……

PHD-41Qはティルト棒をボディの中央に配置し、サイドティルトハンドルを反対側に付け替えることにより、カメラを左右それぞれの方向へ90度傾ける操作(左右両サイドティルト機構)が可能。ストロボの位置を選びません。また、カメラを縦位置にしても対応可能な水準器を標準装備しています。カメラの取り付けは便利なクイックシューを採用。シャッターチャンスを見逃しません。小型ながらも様々な撮影に威力を発揮します。

雲台の使いかた①

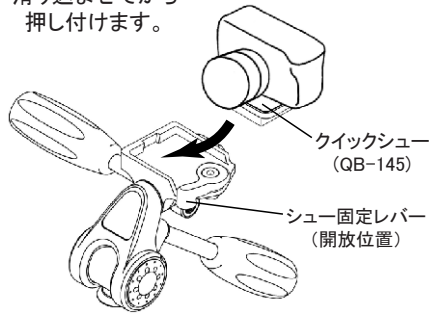
サイドティルトハンドルは左右どちら側にも取付けることができます。



サイドティルトハンドルをカメラダイ側面の穴（左右どちらでも可能）にネジ込んでご使用ください。この雲台を装備した三脚をケースに収納したり持ち運ぶ際は、上図のようにサイドティルトハンドルをパンハンドルに取り付け、たたんでください。

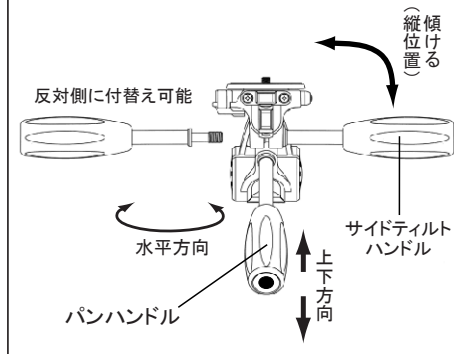
雲台の使いかた②

滑り込ませてから押し付けます。



シュー固定レバーを開放位置にし、外したクイックシューにカメラを取付けます。次にクイックシューをレバー側から斜めに滑らせるように取付け、下に押し付けると半自動固定されます。後は手でレバーをしっかりと締めてください。外すときは逆の手順を行ってください。

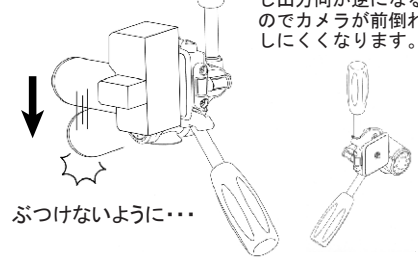
雲台の使いかた③



パンハンドルを回しゆるめると、カメラの上下動操作と同時に左右水平回転操作ができます。サイドティルトハンドルをゆるめると、カメラを傾ける操作（縦位置）ができます。サイドティルトハンドルは反対側に付替える事ができ、左右どちらの方向にもカメラを傾けることが可能です。

縦位置撮影時の注意

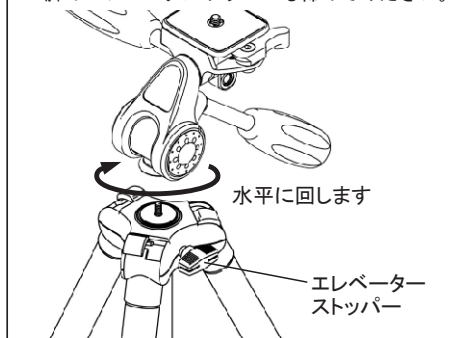
前倒れ注意！！



縦位置撮影の際、レンズの重いカメラ等を使用すると、レンズの重さでカメラネジがゆるむ方向に回り、カメラが前倒れて破損する恐れがあります。その場合はサイドティルトハンドルを反対側に付け替え、傾ける方向を逆にして下さい。

三脚への取り付け

三脚のエレベータストッパーも締めてください。



三脚への取り付けは、各ストッパーを完全にしめ、三脚取付ネジ穴を合わせて雲台全体を上図矢印方向（時計回り）に水平に回し、しっかりと固定して下さい。

※雲台取り付けネジはUNC1/4サイズ（細ネジ）です。

お手入れについて

- ご使用後は、必ず湿った布で汚れを拭きとった後に、乾いた布でよく拭いて保管して下さい。特に海岸および温泉地でのご使用後は、そのままの状態では錆びや故障の原因となります。
- 脚パイプに水や砂がついたまま脚をたたむと、重なった脚パイプの隙間に詰まってしまう、伸縮が固くなったりできなくなったりする恐れがありますのでご注意ください。
- 三脚や雲台のお手入れ・清掃にはシンナー等の薬品は使わないで下さい。

アフターサービス

- 修理または部品を紛失した場合は、販売店が弊社サービス部へ直接お問い合わせください。本製品の性能部品は、製造打ち切り後5年を目安に保有しております。
- ※この期間後であっても修理可能な場合もあります。

お客様ご相談センター
0551-25-6155

Velbon

製造・販売
サービス **ベルボン株式会社**

〒165-0027 東京都中野区野方6-1-5
電話: 03-5327-6133 FAX: 03-5327-6114
ホームページ: <http://www.velbon.com>